2026 年 11 月 2 日
TRICOLOR（常磐大学・常磐短期大学）

災害復興支援プロジェクト　災害支援活動

令和 8 年熊本地震義援金募集活動　実施報告書

1．活動概要

項目	内容
活動名	令和 8 年熊本地震義援金募集活動
活動目的	令和 8 年熊本地震の被災地支援及び復興支援を目的として義援金募集活動を実施するとともに、防災・減災意識の向上を図る。
実施団体	TRICOLOR（常磐大学・常磐短期大学）
実施期間	2026 年 9 月 28 日（月）～10 月 22 日（木）
実施体制	■責任者 山内　杏珠　TRICOLOR リーダー 総合政策学部経営学科 2 年 ■副責任者（2 名） 阿部　叶慈　TRICOLOR サブリーダー 人間科学部現代社会学科 3 年 江原　苺花　TRICOLOR サブリーダー 総合政策学部総合政策学科 3 年 ■義援金募集活動担当責任者（4 名） 山口　晴大　TRICOLOR サブリーダー 人間科学部現代社会学科 3 年 大宮　優花　人間科学部心理学科 2 年 髙田　凪　　総合政策学部経営学科 2 年 片岡　陸翔　総合政策学部総合政策学科 2 年 ■広報担当責任者（1 名） 関根　鈴華　総合政策学部経営学科 4 年 ■アドバイザー 関　　敦央　TRICOLOR 副顧問 心理臨床センター統括

２．活動内容

（１）募金箱設置

項目	内容
設置期間	2026 年 9 月 28 日（月）～10 月 22 日（木）
設置場所	・学生支援センター窓口 ・F 棟ラウンジカウンター
対象	本学学生・教職員
実施状況	学内 2 箇所に募金箱を常設し、本学学生・教職員に対して義援金への協力を呼びかけた。

（２）義援金募集活動（学内）

項目	内容
実施期間	2026 年 9 月 28 日（月）～10 月 2 日（金）
実施場所	・L 棟学生食堂 ・T 棟カフェテリア
対象	本学学生・教職員
実施状況	学内 2 箇所で昼休みに本学学生・教職員に対して義援金への協力を呼びかけた。

（３）義援金募集活動（ときわ祭）

項目	内容
実施期間	2026 年 10 月 17 日（土）～10 月 18 日（日）
実施場所	・D 棟前 ・B 棟前 ・F 棟ラーニング・コモンズ
対象	ときわ祭来場者
実施状況	ときわ祭（学園祭）において、TRICOLOR が出店する 3 箇所のブースに募金箱を設置し、来場者に対して義援金への協力を呼びかけた。

（４）ときわ祭参加団体への義援金協力依頼

項目	内容
実施期間	2026 年 10 月 19 日（月）～10 月 22 日（木）
対象	ときわ祭（学園祭）参加団体
依頼内容	ときわ祭（学園祭）参加団体に対して、売上金額の 5%を目安として義援金への協力を呼びかけた。

3．活動実績

（1）募集総額

区分	金額
募金箱設置	12,583 円
義援金募集活動（学内）	34,075 円
義援金募集活動（ときわ祭）	20,739 円
ときわ祭参加団体義援金	15,430 円
合計	82,827 円

※義援金募集活動（ときわ祭）には、TRICOLOR（常磐大学・短期大学）からの義援金を含む。

（2）義援金協力団体一覧

NO	協力団体名
1	菅田ゼミ 10 期
2	ENISHI -縁-
3	くるり編集部
4	常磐大学 e-sports 部 eTERNAL wolves

※受付順、敬称略

4．義援金寄託実績

項目	内容
寄託先	茨城新聞文化福祉事業団「愛の募金」
寄託日	2026 年 10 月 30 日
寄託額	82,827 円
寄託方法	窓口持参
備考	寄託した義援金は、茨城新聞文化福祉事業団を通じて被災地支援のために活用される。

5．広報実績

（1）TRICOLOR ホームページへの掲載

（2）TRICOLOR SNS（Instagram、X）への掲載

（3）常磐大学ホームページへの掲載

（4）本学学生へのメール送信

（5）本学教職員への連絡（学内システム）

（6）ポスター掲示（学内）

（7）チラシ配布（学内）

6．活動成果

（1）成果

本活動では、本学学生・教職員をはじめ、地域住民の皆様から多くのご支援をいただき、被災地支援のための義援金を募ることができた。また、義援金募集活動を通じて、被災地の現状や防災・減災の重要性について周知を図るとともに、災害の風化防止及び継続的な復興支援に対する意識啓発に寄与した。

（2）課題

本活動は学内を中心に実施したため、支援の輪をより広く展開するためには、地域との連携強化や学外への周知拡大が必要である。また、活動の認知度向上に向けて、SNS等を活用した広報体制の一層の充実が求められる。

（3）今後の展望

今後は、義援金募集による経済的支援に加え、被災地の状況やニーズに応じた人的支援活動についても検討を進める。また、行政機関、社会福祉協議会、災害ボランティアセンター及び関係団体との連携を強化し、継続的かつ効果的な災害支援活動の推進を図る。

7．活動写真



募金箱設置



義援金募集活動（学内）の様子



義援金募集活動（ときわ祭）の様子



プロジェクトメンバー

８．報告者

（１）作成

山内　杏珠

TRICOLOR リーダー・総合政策学部経営学科 2 年

（２）確認

関　　敦央

TRICOLOR 副顧問・心理臨床センター統括

（３）作成日

2026 年 11 月 2 日

【添付資料】

（１）令和 8 年熊本地震義援金募集活動 会計報告書

（２）『愛の募金』領収書（写し）

（３）令和 8 年熊本地震義援金募集ポスター・チラシ

以上